学校番号	３２４

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	２	年次	２
使用教科書	高等学校「日本史Ｂ」最新版　（清水書院）						
副教材等	図説　日本史通覧　（帝国書院）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各時代区分の特徴を捉える。
・各時代区分の連続性を捉える。
・学んだ日本の歴史から現代の日本のあり方・諸課題を考察する。

２ 学習の到達目標

・諸資料に親しみ、それらを通して、歴史的思考力を培うことができる。
・古代・中世を中心とする歴史を現代の諸課題と結びつけ歴史的観点から考察することができる。
・日本の歴史を、日本の地理的条件や諸外国との交流、各時代の文化と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うことができる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	古代・中世を中心とする日本の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	古代・中世世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	古代・中世史を中心とする日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	古代・中世史を中心とする日本の歴史についての基本的な事柄を地理的条件と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	レポート（夏季休業中の課題）	定期考査 ワークシート（各単元終了時）	定期考査 レポート（冬期休業中の課題）	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 振り返りシート
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	日本文化のあけぼの	・旧石器・縄文・弥生文化の人々の暮らしの変化 ・東アジアと邪馬台国を初めとする日本の関わり	○	○	○	○ ○	a:自然環境と歴史、日本の歴史に関わる主題を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート
	古代国家の形成と東アジア	・大和政権と古墳と豪族の関係 ・飛鳥文化	○ ○	○	○	○ ○	a:大和政権と豪族の関係、古墳の変遷について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:東アジアとの交流の特質を見いだし、文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:日本各地に広がる古墳の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期	律令国家の成立と都城・古代国家の推移と社会の変化	・律令体制と奈良時代の政治 ・平安時代の律令政治の再構築 ・摂関政治の成立 ・密教文化から国風文化へ	○ ○	○	○	○ ○ ○ ○	a:奈良・平安時代の律令体制や摂関政治などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:奈良・平安時代の特質を見いだし、律令政治に関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:古代の律令体制や文化の変遷についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

2学期	中世社会での武家政権の成立と鎌倉文化	・中世社会から・武士の誕生 ・院政と文化 ・平氏政権から鎌倉幕府へ ・鎌倉幕府と仏教 ・鎌倉幕府の滅亡	○ ○ ○ ○ ○	○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:武士の誕生から院政の成立・平氏政権・鎌倉幕府などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:平安から鎌倉時代への変化を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:設定された時代の政治機構や文化に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:設定時代の基本的な事柄や武士の誕生に関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
3学期	室町幕府と北山文化・下克上の社会と庶民の台頭	・建武政権から室町幕府へ ・元寇と東アジアの関係 ・中世社会の文化 ・戦国時代の下克上の社会	○ ○	○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:幕府の交代・戦国大名の誕生などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:時代の変化・社会の変化について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:政権交代・東アジアとの関わり・文化などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:中世時代の基本的な事柄や、海外との関わりについての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。